

# 第3学年 特別の教科道徳 1年間の学習と評価について

春日部市立豊春中学校

## 1 学習目標

- (1) 絶えず理想を求め、目標を持って着実に努力する。
- (2) 広い視野に立ち、思いやりのある信頼しあえる人間関係を築く。
- (3) 地球規模で物事を考え、日本人としての自覚のもと、他国の人々や異文化に対する理解と尊敬の念を重視し、世界の平和と人類の幸福に貢献するように努める。

## 2 年間の授業計画と学習のねらい

| 学期  | 主な学習内容      | 学習のねらい   |
|-----|-------------|--|
| 1学期 | 心をつなぐありがとう  | 「ありがとう」と言われ心とむ思いを手掛かりとし、相互に相手を思いやる心情を育む。                             |
|     | 人類の幸福を願う心   | 国際的な視野に立って、国際社会の中での日本人としての自覚をもち、世界平和と人類の幸福に貢献しようとする実践意欲を高める。         |
|     | 互いの立場の尊重    | 自分と異なる考えや立場を受け止め、相手の多様な見方、考え方から学びながら、自分に生かし、協同して問題を解決していこうとする判断力を育む。 |
| 2学期 | 温かい心に触れて    | 思いやりある行動をとるときの心の動きを考え、相手の立場に立って温かく接していこうとする心情を育む。                    |
|     | 互いの個性や立場の尊重 | それぞれの個性や立場を尊重し、互いの良さを認め謙虚に学び合い、高め合おうとする態度を養う。                        |
|     | よりよい国際社会を築く | 世界の中の日本人としての役割と責任を自覚し、相互に尊重し合う中で、よりよい国際社会を築こうとする実践意欲を高める。            |
| 3学期 | 立ち向かう勇気     | 強い意志の力で自分の弱さに打ち勝ち、困難を乗り越えようとする実践意欲を高める。                              |
|     | 世界の平和に貢献する  | 人間の存在や価値についての理解を深め、世界平和に貢献する行動を自らとるための判断力を育む。                        |

## 3 評価の観点と方法

### (1) 観 点

- 生徒が一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展しているかをみていきます。
- 道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかをみていきます。

### (2) 方 法

- 授業内での発言・話し合い活動での様子・ワークシートへの記述などを基に、評価を行います。
- 数値により評価を表すのではなく、文章記述により評価を表します。
- 3学期の通知表に記載します。